

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	入居者様の高齢化(全員90歳代)に伴い、ご家族も高齢となっており、ご家族の入院や体調不良などで面会の頻度が減ってきている。外部評価の家族アンケートでも「ご本人は、職員に支援されながら、戸外に行きたい所へ出かけていますか？」と「ご家族から見て、ご本人は今のサービスに満足していると思いますか？」の問いに「わからない」との回答がそれぞれ3名もおられた。運営推進委員より、実施しているサービスやケアがご家族へ伝わっておらず、ご家族とのコミュニケーション不足とアピール不足であるとの指摘を受けた。	・遠方の家族へは現在行っているが、面会になかなか来ていただけない家族へも写真と共に、現状報告の手紙を添えて郵送し、家族の安心へと繋げる。 ・郵送のみの報告だけに留まらず、また一方的にならないよう電話にてご家族の現状をお伺いすると共に、できるだけ面会に来て頂けるようご本人の近況報告を行い、ご家族からの希望、要望等ないかも尋ね今後のサービスへ繋げていく。	・二か月間面会のない家族へは、各担当者がご本人の活動されている写真、日常の写真や出かけた時の写真などと一緒に近況報告の手紙を添えて郵送する。 ・できるだけ面会に来て頂けるよう電話での報告も行いご家族とのコミュニケーションを図る。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。